

「津南町地域公共交通網形成計画（案）」意見公募の募集結果について

1. 実施期間

令和2年2月10日～令和2年3月1日（21日間）

2. 意見提出件数

提出者数	意見数	意見を反映した件数
1人	1件	1件

3. 意見の概要と町の考え方

No.	意見の概要	町の考え方
1	<p>「第4章目標達成に向けた施策」における「施策5公共交通の利用促進（4）高齢者等に対するサービス」及びアンケート結果から障害を持つ方が見えないが、「誰もが使いやすく移動できるまち つなん」を基本方針とするのであれば障害者に対する配慮をしてほしい。</p> <p>特に身体障害者の移動の利便性及び安全性の向上について、触れられていない。</p> <p>施設や車両等の構造、設備の改善は公共交通事業者等の責務と思うが、身体障害者等の利便性・安全性の向上（バリアフリー化）が、全ての町民にとって利用しやすい環境であると共に町外から観光で訪れる方がたの利用促進につながると思う。</p>	<p>施設や車両等のバリアフリー化については、障害者のみならず高齢者や全ての町民、来町者の利便性・安全性の向上、また公共交通の利用促進につながることから、ご意見を反映し、本計画に追加します。</p> <p>なお、具体的な事業化にあたり、バス車両に関しては、ノンステップバス（出入り口の段差をなくした低床バス）やワンステップバスなどのバリアフリー対応車両が想定されますが、津南町の地域特性として豪雪地帯、山間地が多いことで車高の低い車両では運行に支障を生じる可能性が高くなります。現状数台導入されていますが、比較的道路状況が良い幹線道路での運行に留まっています。地域特性を考慮しつつ、可能な範囲で施設や待合環境、道路整備も含め、運行事業者や福祉部局等の関係機関と連携しながら協議を行い、検討を進めてまいります。</p>

4. 意見に対する計画案の修正内容

No.	ページ番号	修正箇所	修正内容
1	P.35	<p>第2章 津南町の公共交通を取り巻く現状と課題</p> <p>3 地域及び地域公共交通を取り巻く課題の整理</p> <p>課題1:人口減少・少子高齢化に対応する持続可能な地域公共交通網の形成 … 文書の追加。</p> <p>・一方で高齢者は2025年までは増え続け、…想定されます。そのため、公共交通の効率化を図りつつ、交通弱者の移動手段の確保及び高齢者の免許返納促進という観点から…必要となります。</p>	<p>一方で高齢者は2025年までは増え続け、…想定されます。そのため、公共交通の効率化を図りつつ、交通弱者の移動手段の確保や<u>利用しやすい環境整備のためバリアフリー化対応</u>及び高齢者の免許返納促進という観点から…必要となります。</p>
	P.37	<p>第3章 計画の基本方針と目標</p> <p>2 目標</p> <p>基本目標2 利用しやすい環境整備による利用促進</p> <p>(3)公共交通の利用促進 … 文書の追加・修正</p> <p>高齢化が著しく進行するなか、…高齢者の公共交通の利用と社会参加を促します。また、公共交通利用と地域資源活用を…利用促進を図っていきます。</p>	<p><u>車両や待合所環境などのバリアフリー化を検討し、誰もが公共交通を利用しやすい環境を整備することで、公共交通の利用促進だけでなく、公共交通の持つ、介護予防、健康増進やコミュニティ形成にも寄与するなどの社会的な価値の面からも、高齢者や障がい者等の社会参加を支援</u>します。<u>併せて、高齢化が著しく進行するなか、高齢者の運転免許返納にもつなげていきます。</u></p> <p>また、公共交通利用と地域資源活用を…利用促進を図っていきます。</p>
	P.50	<p>第4章 目標達成に向けた施策</p> <p>基本目標2 利用しやすい環境整備による利用促進</p> <p>施策5 公共交通の利用促進</p> <p>(4)高齢者等に対するサービス … 文書を追加</p>	<p><u>・高齢者や障がい者等が利用しやすい環境を整備するため、豪雪地帯、山間地域である津南町の地域特性を考慮しつつ、可能な範囲での車両更新や待合所環境整備などバリアフリー化対応について検討・調整していきます。</u></p>